

摂食・嚥下障害看護

摂食・嚥下障害看護認定看護師 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 佐藤真理

摂食・嚥下障害看護認定看護師の役割

- 安全に口から食べられる、食べ続けられることができることを目標としています
- 多職種と協働しながら、嚥下評価の実施、誤嚥や窒息の予防、栄養低下や脱水の予防に取り組みます

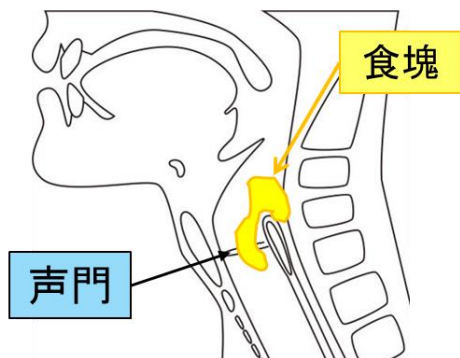


摂食嚥下障害ってなんだろう？

- 食べ物や飲み物を口に取り込み、嚙んだり、口から胃まで送り込む一連の動きに関わる障害のことです
- 摂食嚥下障害になると、口から食べることが難しくなり、窒息、誤嚥、脱水、低栄養など生命を脅かす問題や食べる楽しみが奪われてしまいます

摂食嚥下障害看護は
「美味しく、安全に食べられるよう支援する看護」です

誤嚥ってなに？



- 食べ物や水分・唾液が誤って気管に入ることをいう
- 誤嚥により肺炎が引き起こされたことを誤嚥性肺炎という

食形態の選択、姿勢調整、食事介助方法、口腔ケアなど
誤嚥予防ができるような関わりが重要となります

摂食嚥下診療センター

地域の中核病院である当院が摂食嚥下診療ネットワークの中心となり、
地域全体の摂食嚥下診療の充実を目指します



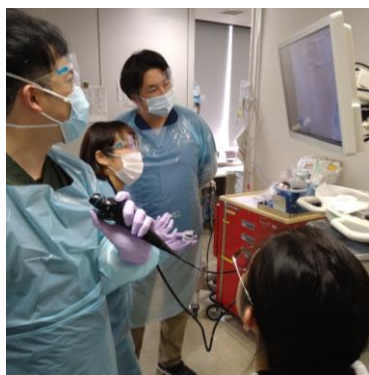
【主な活動内容】

- ・嚥下診療センター外来(毎週水・木)
- ・栄養嚥下チームラウンド(毎週木)
- ・センターミーティング(月1回)
- ・嚥下造影検査
- ・嚥下内視鏡検査など

摂食嚥下障害に対する多職種連携チーム医療を実践しています

※写真使用許可を得ています

摂食嚥下診療センター外来診察



【嚥下内視鏡検査】

鼻から細い内視鏡を咽頭まで挿入し、内視鏡で
観察しながら飲み込みの様子を観察する検査

※写真使用許可を得ています

- ・耳鼻科咽喉科医師、言語聴覚士、認定看護師が共同して診察を行っています
- ・嚥下機能評価、およびその原因の精査などを行い、摂取可能な食事形態や食事摂取方法のアドバイスをを行います
- ・必要時、多職種連携を図り栄養指導や口腔ケア・義歯調整を行います

NSST (Nutrition Swallowing Support Team) 活動

NST(栄養サポートチーム)と共同し、
嚥下と栄養を両方サポート出来るよう取り組んでいます



※写真使用許可を得ています

毎週木曜日に多職種でカンファレンスを行い、病態のチェックや栄養と嚥下のプランを作成し、検討したプランを主治医に提案します

【提案事例】

- 食事形態変更・捕食調整の提案
- 経腸栄養剤の選択・変更の提案
- 輸液剤の選択や投与量の提案
- 検査や内服薬の調整の提案
- 口腔ケア指導 など

指導・相談

- 院内スタッフの知識や技術の向上
嚥下訓練や口腔ケア、ポジショニングなどについて、スタッフへポイントを指導しています
- 研修会の開催
院内、院外の研修会を企画・開催します
- 摂食・嚥下障害の相談
摂食嚥下ケアに対し、院内スタッフ、患者さんやご家族さんからの相談をうけています



右頬杖嚥下指導中

※写真使用許可を得ています